

6. 事前対策リスト

災害時の応急対応を効果的に行えるよう、①事前対策リスト（自助）と、②事前対策リスト（共助）を考えましょう。

②事前対策リスト（共助）は、第3回ワークショップの議論をもとに、災害対応の「特に優先度の高い活動」とそのための「事前対策」をテーマ毎に検討し、まとめました。

(1) 事前対策リスト（自助）の考え方

▶ p27 参照

自助を普及啓発するために、災害に備えて日頃から家庭で準備しておきたい事柄をチェックリストにしました。いつも使っているものを災害時にも使えるように、分かりやすい場所に置いておくことが大切です。

(2) 事前対策リスト（共助）の考え方

▶ p28 参照

1) 「特に優先度の高い活動」の考え方

実際の災害では、限られた資源を特に優先度の高い活動に集中投下する判断が求められます。被害状況の把握とそれにもとづくその後の対応について、その優先度合いを考えます。

2) 事前対策（必要資源）の考え方

優先度が高い活動を円滑に進められるように必要な備えを行います。活動テーマごとの事前対策リストを、以下の「人、モノ、情報、空間」の視点で考え、作成しました。

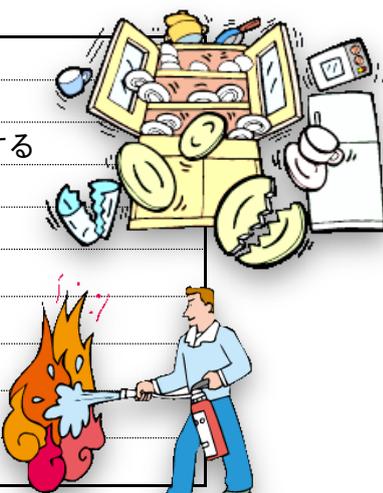
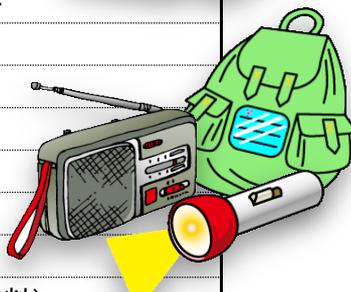
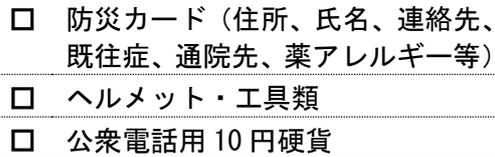
「人」は、人材や組織を育て、地区内外の関係団体と連携すること、住民同士が交流し顔見知りの関係になること等が大切です。

「モノ」は、救出・救護・搬送、消火等の対応に用いる資器材の配備、調達方法等を検討しておくことが大切です。

「情報」は、必要になる情報を整理し、情報収集・伝達の体制をつくり、情報連絡手段を準備し、訓練で動けることが大切です。

「空間」は、災害対応に必要な空間、安全な避難に必要な空間、災害に強い空間の整備、利用方法の検討等が大切です。

(3) 事前対策リスト(自助)

家の中の安全	<input type="checkbox"/> 家具が転倒しないように固定する	
	<input type="checkbox"/> 耐震診断・耐震補強をする	
	<input type="checkbox"/> 寝室には家具を置かないか、寝床に向かって転倒しないようにする	
	<input type="checkbox"/> 玄関などの出入り口までは物を置かずに避難できるようにする	
	<input type="checkbox"/> ベランダの避難用の隔壁、避難ハッチ周りに物を置かない	
	<input type="checkbox"/> 家具の扉が揺れで開かないようにする（耐震ラッチなど）	
	<input type="checkbox"/> 家具のガラス扉などは飛散防止フィルムを貼る	
	<input type="checkbox"/> 寝室に靴やスリッパ、軍手（ガラスが飛散した場合に必要）	
	<input type="checkbox"/> ほうき、ちり取り（掃除機は停電時使えない）	
	<input type="checkbox"/> 消火器の設置場所と使い方の熟知	
避難・救護	<input type="checkbox"/> 安否確認用ステッカー	
	<input type="checkbox"/> ホイッスル（閉じ込め時に音を発するため）	
	<input type="checkbox"/> 災害用伝言ダイヤルなど家族の連絡方法の確認	
	<input type="checkbox"/> 応急医薬品（絆創膏、消毒薬、傷薬、包帯、胃腸薬、鎮痛剤、解熱剤、目薬、持病のある人は常備薬など）	
水や食料	<input type="checkbox"/> 飲料水；1人1日3リットルを最低3日分、7日分を推奨	
	<input type="checkbox"/> 水用携行タンク（飲料水の配給時に必要）	
	<input type="checkbox"/> 食料（レトルト、缶詰、インスタント食品、栄養補助食品、チョコレート等の菓子、最低3日分、7日分を推奨）	
	<input type="checkbox"/> 生活用水（飲料しない水）；風呂の汲置き、やかんやポットに水を入れておく	
	<input type="checkbox"/> 粉ミルク、離乳食（乳幼児がいる場合）、アレルギー対応食品	
	<input type="checkbox"/> ガスカセットコンロ、予備のガスボンベ	
	<input type="checkbox"/> ラップ（食器にかぶせて使えば洗わなくてよい）	
	<input type="checkbox"/> 紙皿、紙コップ、割り箸	
避難生活用品	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ（便袋）	
	<input type="checkbox"/> トイレットペーパー（余分に備蓄）	
	<input type="checkbox"/> ティッシュ（余分に備蓄）	
	<input type="checkbox"/> 懐中電灯, ランタン, マッチ, ライター	
	<input type="checkbox"/> ラジオ	
	<input type="checkbox"/> 電池（余分に備蓄）	
	<input type="checkbox"/> 毛布	
	<input type="checkbox"/> 虫よけ用品	
	<input type="checkbox"/> ビニールシート（敷物、雨よけ）	
	<input type="checkbox"/> 貴重品リスト	
	<input type="checkbox"/> 情報収集先リスト（自治体 HP 等）	
	<input type="checkbox"/> ガムテープ	
	<input type="checkbox"/> ドライシャンプー	
	<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ	
<input type="checkbox"/> マスク		
<input type="checkbox"/> 衣類		
<input type="checkbox"/> 生理用品		
<input type="checkbox"/> 紙おむつ		
<input type="checkbox"/> 雨具		
<input type="checkbox"/> 新聞紙（防寒、燃料）		
<input type="checkbox"/> リュック（物資の持ち運び用）		
<input type="checkbox"/> 防災マップ		
便利なもの	<input type="checkbox"/> ソーラーまたは手動充電器（携帯、電池用）	
	<input type="checkbox"/> 家庭用発電機	
	<input type="checkbox"/> 蓄電池	
	<input type="checkbox"/> 防災カード（住所、氏名、連絡先、既往症、通院先、薬アレルギー等）	
	<input type="checkbox"/> ヘルメット・工具類	
	<input type="checkbox"/> 公衆電話用 10 円硬貨	

(4) 事前対策リスト(共助)

1) 建物倒壊への対策

小テーマ	災害時、特に優先度の高い活動	事前対策
①参集	・身の安全の確保	<input type="checkbox"/> 参集者のリストの作成 <input type="checkbox"/> 家具の転倒防止
	・家族の安否確認	
②情報収集 分析・要 員確保	・被害情報の把握	<input type="checkbox"/> 危険箇所（ブロック塀等）の把握（まち歩き、防災マ ップの活用） <input type="checkbox"/> 調査担当者、活動要員リストの作成 <input type="checkbox"/> 調査方法、分担範囲の作成 <input type="checkbox"/> 事業所との連携調整
	・各班の幹事が安否確認を行な う（舟渡ホールで情報集約）	
	・調査結果の収集分析	
③資器材の 調達	・防災倉庫から道具の搬出（舟 渡小学校）	<input type="checkbox"/> 資器材の充実化 <input type="checkbox"/> 資器材調達先リストの作成 <input type="checkbox"/> 救出訓練の実施 <input type="checkbox"/> 事業所との連携調整
	・資器材を調達（協定事業所）	
④負傷者の 搬送	・ケガ人の把握	<input type="checkbox"/> ケガ人発生の場合の対処法の確認
	・ケガ人の搬送	
	・病院に連絡	

2) 建物火災への対策

小テーマ	災害時、特に優先度の高い活動	事前対策
①参集	・参集	<input type="checkbox"/> 参集場所の事前決定 <input type="checkbox"/> 通報方法の確認 <input type="checkbox"/> 防災訓練の実施 <input type="checkbox"/> 各家庭での備え（バケツ・浴槽に水） <input type="checkbox"/> 街頭消火器の確認
	・119番通報	
	・初期消火（消火器）	
	・消防団へ連絡	
②被害調査	・自宅の火の元確認	<input type="checkbox"/> 拡声器の準備 <input type="checkbox"/> 音の出るものの活用（ホイッスル・鍋をたたく）を周 知 <input type="checkbox"/> 情報伝達訓練
	・近隣の確認・声かけ	
	・口頭での情報伝達	
③情報分 析・方針 決定	・対応を協議	<input type="checkbox"/> 消火計画の作成 <input type="checkbox"/> 街頭消火器の確認 <input type="checkbox"/> 地域の「危険・資源マップ」の作成・活用
	・消火資器材の調達	
④消火活動	・安全に配慮した初期消火	<input type="checkbox"/> 消火訓練の実施 <input type="checkbox"/> ヘルメットの準備 <input type="checkbox"/> 普段から外水道にホースをつないでおく
⑤避難誘導	・火の元、家族の安否確認	<input type="checkbox"/> 避難経路の確認（防災マップの活用） <input type="checkbox"/> 資器材の準備、確認（ストレッチャー、ロープ、腰ひ も、リヤカー（氷川神社の町会事務所）） <input type="checkbox"/> 自動車活用ルール作成 <input type="checkbox"/> ガソリンは常に満タンにしておくことを周知
	・要援護者の事前把握	
	・避難誘導（要援護者を優先）	
	・自動車の活用	

3) 要援護者への対策

小テーマ	災害時、特に優先度の高い活動	事前対策
①安否確認	・近隣の声掛け	<input type="checkbox"/> 名簿作成
	・安否札の表示	<input type="checkbox"/> 安否札の作成
	・情報収集	<input type="checkbox"/> 区が把握している要援護者名簿を把握
	・要援護者の安否確認	<input type="checkbox"/> 家具の転倒防止 <input type="checkbox"/> 独自に要援護者や支援内容を把握 <input type="checkbox"/> 支援者の確保
	・支援者の確保	<input type="checkbox"/> 要援護者向け避難訓練の実施
	・区に報告	<input type="checkbox"/> 連絡方法の確認
②避難誘導	・要援護者救護班の編成	<input type="checkbox"/> 役割分担（昼・夜）づくり
	・搬送機材の調達	<input type="checkbox"/> 地域の人材リストの作成
	・搬送場所の確認（避難所、病院）	<input type="checkbox"/> 搬送機材の準備 <input type="checkbox"/> 搬送訓練（マンション・戸建）
③避難所支援	・避難所レイアウト	<input type="checkbox"/> 避難所運営者の確認 <input type="checkbox"/> 避難所ルールの策定（要援護者に配慮）
	・仮設トイレの設置	<input type="checkbox"/> 簡易トイレの確保
	・物資の確保・配布	<input type="checkbox"/> 調達・配布方法の確認
	・健康状態の確認	<input type="checkbox"/> お薬手帳を持ち出すことを周知
	・薬品、医療資器材の調達	<input type="checkbox"/> 調達方法の確認
④在宅支援	・食事、薬、物資の配送	<input type="checkbox"/> 在宅避難者の確認（名簿・防災マップの活用） <input type="checkbox"/> 支援者の確保
	・病院へ連絡（自生会）	<input type="checkbox"/> 連絡先、方法の確認

おわりに

(1) 地区防災対策に関わる「論点」

ワークショップの議論では、地区防災対策に関して参加者の意見が分かれたり、よい解決策が見つからない場合もありました。

そうした論点や悩みをテーマ毎に整理したのが下表です。今後とも、地域での話し合いのテーマとして、地域に合ったよい解決策をえましょう。

テーマ	地区防災対策に関わる論点
①建物倒壊	<ul style="list-style-type: none">・建物被害の把握方法（建物被害、家具の転倒、生き埋め等）。・救出・救護に携わる従事者の安全確保（体制、装備、情報提供等）。・救出・救護のための資器材の確保（調達先情報、事業所との協定等）。・避難者が一部の避難所に集中しないための避難方法の検討。
②建物火災	<ul style="list-style-type: none">・火災被害の把握方法（出火点、延焼方向、周知方法等）。・迅速な初期消火の実施と従事者の安全確保。・同時多発火災の場合の延焼阻止・避難の方法。・避難路・避難場所の安全性の確認方法（火災延焼による避難支障等）。・避難方法の代替案の確保（災害時の迅速な判断と避難者の誘導等）。
③要援護者	<ul style="list-style-type: none">・安否情報の収集・整理・役割分担の方法（優先順位、行動手順等）。・要援護者支援の担い手確保の方策（民生・児童委員、福祉事業所との連携等）。・平常時における要援護者名簿の活用方法、「個別支援プラン」の作成方法。

(2) 本マニュアルの活用方法

本マニュアルの活用方法として下記のことが考えられますので、地域の皆さままで進めていきましょう。

- ① 防災の勉強会、地域住民への防災教育・啓発
- ② まち歩きと防災マップづくり
- ③ 「被災・対応シナリオ」に沿った防災訓練の企画と実施
- ④ 「被災・対応シナリオ」に沿った組織体制の見直し
- ⑤ 様々な事業所や関係機関との連携
- ⑥ その他、「事前対策リスト」の対応、整備

今後は、この「舟渡地区防災対策マニュアル」をもとに、町丁目別や班別等の地区特性に応じた「わがまちの防災対策マニュアル」を作成することで、より一層きめ細やかな、実効性のあるマニュアルが完成します。